

「公園緑地の 複合災害時代における防災機能」

関東大震災は今年で103年を迎え、阪神淡路大震災から31年、東日本大震災から15年を迎えましたが、わが国では地震が絶えることなく起きています。一昨年は能登半島地震が発生、昨年も11月に熊本・大分県震度5強、12月には青森県八戸市で震度6強など記憶に新しいところです。首都圏でも、6月に山梨県で震度6強の地震があり、大きく揺れました。東京でも、近い将来発生が予想されている直下型地震を自分事として認識し、取り組むことが求められてきています。

一方、地球温暖化に伴い台風や豪雨による自然災害が首都圏でも毎年のように発生しています。昨年7月には記録的な大雨により東京23区の広範囲で大きな被害が発生しました。近年は地震と水害が同じ場所を襲うなど、複合災害の時代です。私たちには、様々な災害への備えとして、日頃からの防災対策の取組みが、さらに重要性を増しています。今回の講演会では、こうした時代に対応すべく公園緑地の防災機能に焦点を当て考えてみます。

日時
会場

令和8年 入場無料（先着150名）
9月6日（日）10:00～12:00

都立横網町公園内 東京都慰霊堂 東京都墨田区横網町2-3-25

開会

10:00 主催者挨拶

講演

10:05～11:25

「公園緑地の複合災害時代における防災機能」

講師:中林一樹（首都防災ウィーク実行委員会代表、東京都立大学名誉教授）

プロフィール

東京都立大学 名誉教授、工学博士。酒田大火(1976)から都市防災と災害復興の研究に取り組む。平成26年度防災功労者（内閣総理大臣表彰）、令和5年度都市計画学会石川賞など。首都防災ウィーク実行委員会代表。



口笛の
調べ

11:30～11:55

演奏:YOKOさん（口笛世界大会2018優勝者）

閉会

12:00

主催
後援

(公財) 東京都慰霊協会 首都防災ウィーク実行委員会
(公社) 日本造園学会 (一社) 日本公園緑地協会 (一社) ランドスケープコンサルタンツ協会
(公財) 東京都公園協会 (一社) 東京都造園緑化業協会 (一財) 日本造園修景協会
(公財) 都市防災美化協会 (公財) 都市緑化機構 全国1級造園施工管理技士の会 (一造会)

お問合せ

(公財) 東京都慰霊協会 TEL: 03-3623-1200 <https://tokyoireikyokai.or.jp>